

目指す環境像を実現するための長期的目標と取組の方向性

市民や事業者の取組

目指す
環境像

まち
太陽と豊かな自然の恵みを未来につなぐ都市「みやざき」

長期的目標 I

低炭素社会の構築

~再生可能エネルギーの利用や省エネルギーを推進する地球環境にやさしい都市~

取組の
方向性

I-1 エネルギー使用による環境負荷を低減できるまち



I-2 環境にやさしいコンパクトなまち

I-3 地球温暖化対策のためにできることを一人ひとりが実践するまち

長期的目標 II

循環型社会の形成

~ごみの減量やリサイクルを推進し、限りある資源を大切にする都市~

取組の
方向性



II-1 ごみの減量やリサイクルに取り組むまち

II-2 水資源を適正に保全し、有効に活用するまち

長期的目標 III

自然環境の保全

~自然と人が共生し、豊かな恵みを未来につなぐ都市~

取組の
方向性



III-1 自然環境を守り、次世代につないでいくまち

III-2 多様な生き物と人が共存・共生するまち

III-3 豊かな自然とふれあうことのできるまち

長期的目標 IV

生活環境の保全

~花と緑に囲まれ、健康で快適に暮らせるまち~

取組の
方向性



IV-1 花と緑が豊かな、快適に生活できるまち

IV-2 歴史・文化資源を守り、生かし、継承していくまち

IV-3 安全・安心で健康に暮らせるまち

長期的目標 V

環境教育の推進

~豊かな自然を守り育み、未来につなぐ人材を共に育成するまち~

取組の
方向性



V-1 持続可能な社会を創る人材を共に育成するまち

V-2 環境に関する活動や取組が自発的にできるまち

V-3 環境に配慮した社会・経済活動ができるまち



市民の取組



事業者の取組

- ▶ 再生可能エネルギーの活用
- ▶ 省エネ製品・次世代自動車の選択
- ▶ 自転車や公共交通機関の利用
- ▶ 地産地消の推進



- ▶ クールレビズ・ウォームビズの導入
- ▶ 省エネ機器・次世代自動車の導入
- ▶ ノーマイカーデーへの参加
- ▶ エコドライブの実践



- ▶ 家庭ごみの分別の徹底
- ▶ 節水や雨水活用の促進
- ▶ 買い物時にマイバッグの持参
- ▶ 下水道への接続・浄化槽の設置



- ▶ 事業系ごみの適正処理
- ▶ 森林の育成・保全活動への参加・協力
- ▶ リサイクル製品などの購入・使用
- ▶ 排水処理・管理の徹底



- ▶ 自然環境保護活動などへの参加
- ▶ 地域の水辺空間の活用
- ▶ 野生動植物の保護
- ▶ 動物園や体験学習施設などの利用



- ▶ 環境影響評価の実施
- ▶ 天然資源の保護と増殖
- ▶ 間伐材など木材資源の利用促進
- ▶ 農薬などの使用を抑えた農業の推進



- ▶ 自宅における緑化
- ▶ 文化・歴史の保存や継承活動への参加
- ▶ 暑さ・寒さに対する工夫
- ▶ 防災訓練などへの参加



- ▶ 敷地内・屋上・壁面などの緑化
- ▶ 伝統文化の後継者育成への協力
- ▶ 関係法令の遵守と環境への配慮
- ▶ 建物の耐震化や防災訓練の実施



- ▶ 環境イベントや講座への参加
- ▶ 地域の環境活動への貢献
- ▶ 環境配慮型製品・サービスの選択
- ▶ 電気・水道などの使用量の把握・削減



- ▶ 地域の環境活動への参加・協力
- ▶ 環境マネジメントシステムの導入
- ▶ 環境配慮型製品・サービスの提供
- ▶ 職場研修などによる資質向上



本市の主な環境保全に係る取組

本市では、環境保全に係る取組を推進しています。その中から、主な取組を紹介します。

●市民全体で清掃活動に取り組み、まちをきれいにします

毎年、環境月間である6月の第1日曜日は「環境美化の日」、11月第2日曜日は「市民一斉清掃」として市内各地で清掃活動を行っています。



●地域住民の自発的な地域活動・環境活動を支援します

「自分たちの住む地域は自分たちでつくる」という意識のもと、市内22の地域自治区で、27の地域まちづくり推進委員会が実践している地域の環境保全活動を支援しています。

●自然体験を通じ、子どもたちの生きる力を育てます

多くの子どもたちに自然についての理解を深めてもらい、生きる力を育むため、各種自然体験活動・レクリエーション事業に取り組んでいます。

●環境学習パートナーを派遣し、学習機会を支援します

環境学習や環境保全活動など豊富な知識と経験を有する市民を、「環境学習パートナー」として地域や学校などで開催される環境学習会などに無料で派遣しています。

ごみの排出抑制と資源の循環 宮崎市は5Rの取組を推進します

不要となったものを資源として再利用する「リサイクル」をはじめ、暮らしの中で取り組むエコ活動は、環境を守るために大切なことです。RECYCLEのほか、REFUSE（断る）、REDUCE（減らす）、REUSE（繰り返し使う）、REPAIR（修理する）の頭文字に「R」が付く5つの活動を合わせて、宮崎市では「5R」として推進しています。



●小学校で実施している「こども5R学習事業」の様子



●こども5R学習事業に参加した子どもたちが考えた「自分たちができること」

- 食べ残しをしないようにします！
- 小さくなった洋服は妹にあげます！
- 捨てる前に、何かに使えないか考えます！
- 資源物はきれいにして、きちんと分けます！
- ペットボトルじゃなくて、水筒を持っていきます！

宮崎市環境部 環境保全課

〒880-8505 宮崎市橋通西一丁目1番1号

TEL (0985) 21-1761 FAX (0985) 22-0405

<http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/life/trash/environment/>

※表紙の写真は、鮎返りの滝（清武町今泉・石坂地区）です。

このQRコードから
ホームページも見てみてね。



©宮崎市

第三次宮崎市環境基本計画

太陽と豊かな自然の恵みを未来につなぐ都市「みやざき」

平成30年度～平成39年度
(2018年度～2027年度)



環境基本計画は、宮崎市が定める環境の保全に関する基本的な計画であり、市民・事業者・行政の各主体が連携して取り組む目標や方向性を定めたものです。

近年、地球温暖化が原因とされる大雨や短時間強雨の頻発など、深刻な影響が広範囲に現れていますが、温室効果ガスの排出を削減する取組は、環境保全のみならず、防災・減災といった自然災害から命を守る取組でもあります。

宮崎市に関わる全ての人たちが、「できること」をあらゆる場で「実践する」ことが重要です。

平成30年3月 宮崎市